

至民中学校 スクールプラン

チーム至民（子どもを支える教職員）

キャリア教育（系統性のある学び）

キャリアプランニング力の育成

- ・総合を軸とした系統的キャリア教育（1年地域・2年職業・3年進路）
- ・夢カルテの活用（活用率100%）
- ・タブレットを活用したポートフォリオ（100%）
- ・市と連携した未来創造プロジェクト（2年生）の実施

NIE教育の推進

- ・新聞を活用した授業実践（年1回以上）
- ・新聞日誌（3年生全クラス）
- ・新聞投稿（総合のまとめ）
- ・新聞の作成（外部講師の指導各学年1回）

自己理解・自己管理能力の育成

- ・生活ノートの振り返り（学校学年便り掲載）
- ・「生き方を問う」読書コーナー・読書手帳の活用

中学校区教育の推進

- 【自ら学ぶ姿勢を大切にした小中連携教育の推進】
- ・宿題とSNSに関する情報交換
- ・小中合同研修会

【豊かな心の育成】（徳）

- ・道徳フォルダーの活用・全校道徳
- ・いじめアンケートの手立ての徹底
- ・愛校心の育成（肯定的回答前年度以上）
- ・情報モラル指導（月1回）

【成果のある学びへの取組】（知）

- ・基礎基本の徹底（意義あるドリコン、ノート指導100%、宿題提出率100%）
- ・エリアの充実（教科ホームの完成）
- ・テスト対策の充実（準備・振り返り）

【至民型キーコンピテンシー】

- ・行動力・集団力・表現力
- ・判断力・社会力

【主体的・対話的で深い学び】

- ・学期ごと1研究単元の設定
- ・評価につながる授業づくり
- ・公開研究会の充実
- ・一人1公開授業（水曜6限）
- ・タブレットの活用

【自分の未来に向け、一步一步着実に努力し続ける生徒】

集団で生きる力の育成

【縦（クラス）と横（学年）の充実】

- ・学級、学年の帰属感、居場所づくり（学年集会の活用）
- ・クラスター活動の充実（音楽コンクール、団旗、学校祭、かる会）

地域を愛する心の育成

- ・地域行事への貢献（納涼祭・クリーン作戦・マルシェ等）
- ・サポート至民（至民かるたの作成と活用・語る会）
- ・公民館との連携（社南探検隊・町づくりワークショップ）
- ・至民田んぼ活動の充実
- ・ふるさとCMの作成と活用

よりよい家庭生活の確立

- ・PTA、家庭地域学校協議会との連携
- ・将来を語り合う日の設定
- ・家庭学習の充実（保護者との連携強化）
- ・家庭と連携した登校への働きかけ（全欠Q）
- ・SNS指導（PTA座談会の実施・広報誌掲載）

～ 福井市学校教育方針 ～

郷土福井に誇りを持ち
たくましく生きる力の育成

～ 学校教育目標 ～

未来につながる
学力の育成

自主
誠実
根性
校訓

- > 育成指標に基づく
力量形成
- > プロとしての使命感
- > 子どもへの深い愛情



- 【業務改善】・入・バーレス会議
- ・学校行事の削減（1割以上減）
- ・部活動の見直し・至民マニュアル活用
- ・ノー残業デーの厳守・留守電、タイムカードの活用

- > 学校便り（月2回）
- > ホームページの充実
- > 生徒による地域や世の中への発信（含 NIE）

シチズンシップ教育（地域連携）

チーム至民（子どもをささえる地域・保護者）

～ 家庭で育てる！地域で育てる！未来につながる力～